

# 牛久保小学校



## 校章の由来

牛久保城主牧野家の家紋である「三つ柏」に校名の「牛」を組み合わせたもの。外の三つの輪は「三河」の象徴。外枠は「八咫の鏡」で平和を表す。昭和15年頃制定。

- 1873 (明 6) 愛知県第10番中学区第42番小学牛久保学校を東勝寺本堂に設置
- 1876 (明 9) 愛知県第10番中学区第119番小学牛久保学校となる
- 1878 (明11) 愛知県宝飯郡第19学区牛久保学校となる
- 1881 (明14) 東勝寺西側に校舎を新設
- 1885 (明18) 宮島学校と鍛冶学校を廃止し、牛久保学校に統合
- 1887 (明20) 愛知県宝飯郡尋常小学牛久保学校となる
- 1892 (明25) 愛知県宝飯郡牛久保町立牛久保尋常小学校となる
- 1907 (明40) 愛知県宝飯郡牛久保尋常小学校となる  
(義務教育6年制となる)
- 1911 (明44) 牛久保町大手(現在地)に1棟4教室を新設
- 1914 (大 3) 愛知県宝飯郡牛久保尋常高等小学校となる 高等科を設置
- 1927 (昭 2) 講堂竣工
- 1941 (昭16) 愛知県宝飯郡牛久保国民学校となる
- 1943 (昭18) 愛知県豊川市牛久保国民学校となる(豊川市の誕生)
- 1947 (昭22) 豊川市立牛久保小学校となる(学制改正で6・3制となる)
- 1950 (昭25) 木造2階建て西校舎完成 校地拡張
- 1958 (昭33) 鉄骨3階建て東校舎(2棟)完成
- 1960 (昭35) 校歌が制定される
- 1961 (昭36) プール竣工
- 1966 (昭41) 新校舎鉄筋3階建て(3棟)完成
- 1974 (昭49) 天王小学校が分かれ児童数が減る
- 1980 (昭55) 管理棟鉄筋4階建て(1棟)完成 体育館完成
- 1981 (昭56) 日本初等理科教育研究大会全国大会 「壁書の碑」建つ
- 1993 (平 5) 講堂解体工事
- 2000 (平12) 多目的ホールを備えた新校舎完成 「大手舞台」「牛小歴史の小道」完成
- 2003 (平15) 「自然のふる里 牛小パーク」(ひょうたん池, アゲハの小道, くすのき橋)完成
- 2011 (平23) 若葉祭への「子ども笹踊り」参加(以後継続)
- 2013 (平25) 阪之上小学校児童訪問・交流(26も実施)



東勝寺西側の校舎



講堂記念テレカ H5



日本で2番目に古い二宮金次郎像



終戦直後の学級写真(S22)



140周年航空写真(H25)



長岡市立阪之上小学校との交流(H26)



副読本の作成(H26)



かしわ座(郷土資料館)

一はるかに望む 赤石に  
くれない燃える 朝の空  
希望の光が みちている  
ああ 牛久保の  
よい子ら われら  
みんな元気に 学んで行こう

二 銀杏黄葉に 照り映えて  
山は夕やけ 茜雲  
楽しい明日が 待っている  
ああ 牛久保の  
よい子ら われら  
みんな仲よく 励んで行こう

三 歴史はえある 三つ柏  
匂うしるしの ゆかしさよ  
目ざす行手を 照らして  
ああ 牛久保の  
よい子ら われら  
まことの道を 進んで行こう

## みつがしわ学習(総合的な学習の時間)

みつがしわ学習や生活科で地域のことや学校の歴史などを学んでいます。4年生は「校章」「二宮金次郎」などを調べ、地域の方から学校の歴史についてお話を聞きます。昔の「校歌」も見つけて発表しました。

5年生は若葉祭を調べ、学習発表会で笹踊りやヤンヨー神の踊りを披露します。平成23年度からは本物の若葉祭にも参加しています。

6年生は牧野家について詳しく追究し、長岡市立阪之上小学校と交流したり、牧野祭に参加したりしました。学習発表会では、これらの学びを生かして「米百俵」を演じます。

牧野家や若葉祭、学校の歴史について、地域の方々からいろいろと教えていただいています。



本校は、明治6年に牛久保の東勝寺本堂を教室として誕生したのがはじまりで、今年で創立142年になる。大正2年までに現在地(牛久保町大手)に新しい校舎を建て移転した。昭和2年には講堂が建ち、昭和36年にはプールができた。児童数は、多いときは2000名を超えたが、昭和49年に天王小学校ができて、962名に減った。現在は380名である。昭和56年には、日本初等理科教育研究大会全国大会が開かれた。平成21年から地域学習を積極的に進め、6年生は地域の祭り「若葉祭」に参加している。かつて牛久保を治めた牧野家にかかわる新潟県長岡市立阪之上小学校とも交流し、平成25・26年と児童の代表が訪問した。